

2017.4.27 全員集会 教育講座

パーティ編成とリーダーシップ

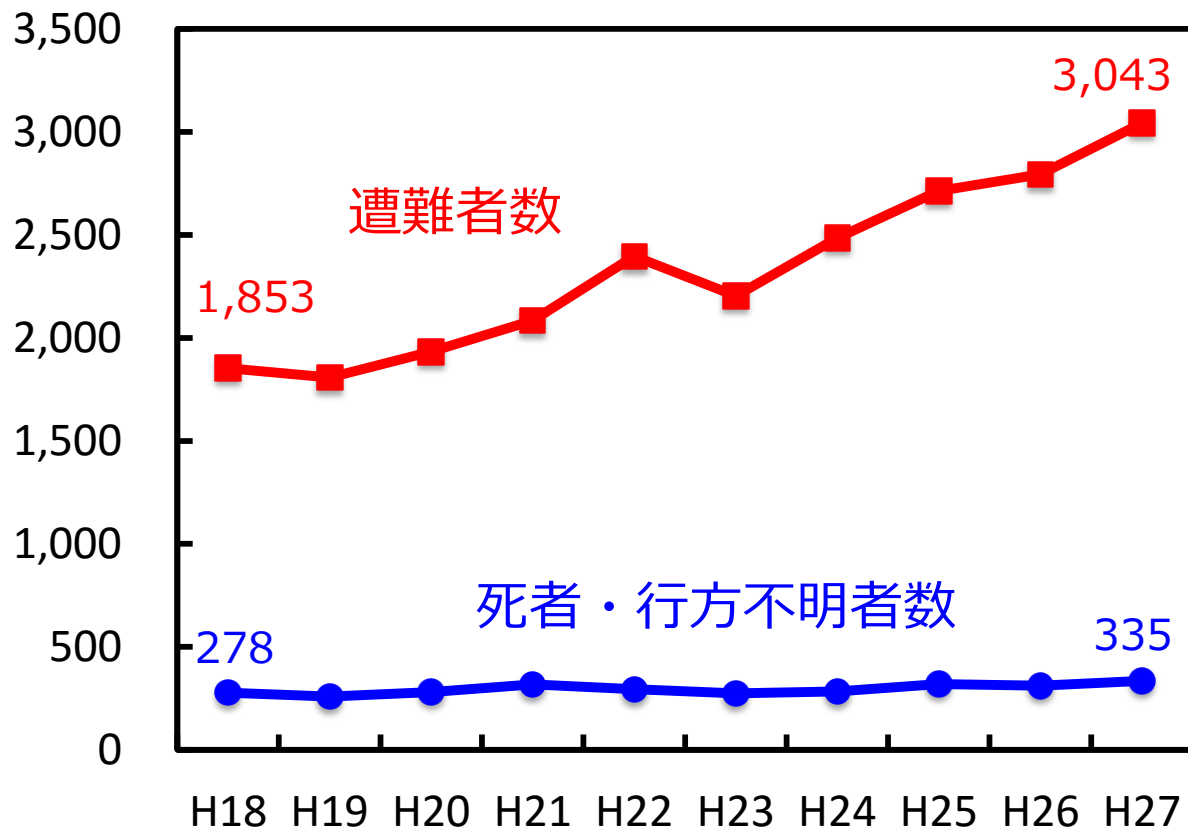
金沢ハイキングクラブ 教育部



本題に入る前に、少しデータを

遭難者数と死者・行方不明者数

警察庁「H27年における山岳遭難の概況」から作成



とにかく右肩上がり。約1人/日が死者・行方不明者

遭難者のデータを細かく見ると

- 全遭難者のうち**登山者75%**、山菜採り12.8%
- 全遭難者のうち40歳以上76.7%
さらに60歳以上51.4%
- **単独登山**の死者・行方不明者は複数登山の**2.3倍**
- 携帯電話、無線機で76.6%が救助要請

兎にも角にも、**登山は危険と隣合わせ**である！

「山は何が起こるかわからないし、
何が起きてもおかしくないのが山」

例：天候急変、道迷い、ケガ、滑落、野性動物、落石など

そこで・・・

—— 年度初めの教育講座 ——

- 4月 パーティ編成とリーダーシップ
- 5月 事故・病気・悪天などのアクシデント時の
対応・判断・救助
- 6月 救助要請とベルグバハト

山行の最終目的は、

計画通り山行を済ませることではない。

参加者全員が無事下山することである。

本教育講座の目的：**安全な山行への予備知識の確認**

A hand in the foreground holds a flute glass filled with a bubbly beverage, likely champagne. The background is a blurred indoor party scene with several people, some holding glasses, and a large screen displaying a bright, abstract image. The overall atmosphere is festive and social.

パーティってなんだ??

登山形態



複数山行の問題点

- 体力、経験、技術などのバラツキが多い
- 山に求めるもの（好み）、登山スタイルなどがさまざま
- メンバーのお客さん意識
- 問題発生時の意見の相違
 - 仲間割れによる**安全登山の崩壊**

全員の意識統一のためにルールが必要 → **パーティ山行**

パーティ山行のルール

- **CL** (Chief Leader : シーエル or リーダー)
SL (Sub-leader : エスエル or サブ)
から組織される (具体的役割は後述)
- 全員がリーダーの指示に従う (年齢などとは関係ない)
- 緊急時以外、団体行動をとる
- パーティの実力・行動範囲は、メンバーで弱い人を基準
- ペースも遅い人に合わせる
- 並び順
①SL(or CL) ②遅い人 ③ ④ . . . 、最後尾CL(or SL)
※ペースの遅い人は自主的に前に！

(山行中の) CL・SLの役割

【CL】

- メンバーの状況把握（各人の体力度合、体調、装備など）
- コース状況の適時説明（急登、滑りやすいなど）
- ペース配分の指示（コースタイムの記録も）
- 計画遂行が困難な場合、撤退など判断
- 判断基準は**メンバーの安全と無事な下山（冷静に！）**
- 体調不良者・けが人のサポート（**単独にしない**）

【SL】

- CLの補佐および相談相手
- 先頭でペース構築
- CLが不在となった状況では、CLを代理

メンバーの役割

- **CLの指示に基本的に従う**

多少異論があっても、安全下山できるのであれば従おう

- もちろん助言や提案はしてよい
- お客さん意識はダメ（登山は最終的には自己責任）
- 最悪の場合は**自力下山できる心構え**で！

少なくとも山行計画書や地図、ルートを理解しておく

- CL、SLからの頼まれごと（車や会計、感想文など）は快く引き受ける（頼む方も気をつけてます）

A ginger and white cat is lying on its back on a light-colored wooden surface, possibly a bed or a large wooden box. The cat is looking directly at the camera with a calm expression. Its front paws are slightly raised, and its hind legs are also visible. The background is a plain, light-colored wall.

結構面倒だにゃあ

たしかにこんなのやりたくない！ だけど

パーティ山行することで安全・安心登山を享受している

- やったことない人もCL、SLをしてみましょう
- ベテランはCL、SL初心者に全てを求めてはダメ
- **あたたかく**協力する（時には厳しく）

CL、SLを経験することで・・・

- CL、SLの苦労が理解できる
- CL、SLを経験済みが多いパーティは信頼度が高い

さいごに

著作権のため削除

「岳」より

**登山は危険と隣り合わせだけど
少しでも安全で楽しい例会になるよう
みんなで協力しましょう**

時間が余れば

CL・SLの役目（山行前）

1. 山行計画を立案
2. 例会案内作成
 - 2ヶ月前の運営委員会で説明し、承認を得る。
 - 1ヶ月前の会報に掲載する
3. 参加者募集（1週間前で締め切る）
4. 山行計画書作成
 - 参加者、留守宅、ランク部に発送
5. 中止の場合、前日夕刻を目処に案内

CLがメイン。SLはサポート

CL・SLの役目（山行後）

1. その場で反省会
2. 下山報告（CLがランク部、留守宅へ連絡。掲示板も）
3. 山行報告書(SLメイン、CLチェック)
4. ウェブサイトへの投稿（SL or 参加者）
5. 会報への感想文（SL or 参加者）
6. 全員集会で山行報告

参考資料

1. 日本勤労者山岳連盟 「ハイキングのA・B・C」 (第4版)
2. 日本勤労者山岳連盟 「ハイキング セカンド・ステップ」 (第2版)
3. 警察庁 「H27年における山岳遭難の概況」
4. 金沢ハイキングクラブの各種配布資料
5. 横手康史 「リーダーと引率者の違い」 岳人2012年4月号pp.180-181
6. 桑名山歩会ウェブサイト 「パーティー登山とリーダーの役割について」